



## 亀山市防災アプリ「亀山防災」の試行運用開始について

亀山市では、11月から亀山市防災アプリ「亀山防災」の試行運用を開始します。

近年、自然災害は激甚化・頻発化しており、いつ、どこで、どのような災害が発生してもおかしくない状況です。こうした中、亀山市では、災害時における情報伝達のあり方を最重要課題の一つと捉え、令和6年能登半島地震の教訓を踏まえ、市民一人ひとりの手元へ直接、確実に情報を届ける防災アプリを主体とする「亀山市防災情報伝達システム」の整備を進めてきました。

この度、その中心的な役割を担う亀山市防災アプリ「亀山防災」が運用できる段階にきましたので、令和8年4月からの本格運用を前に、市民の皆さんに実際に触れていただき、その機能を体験いただくための試行運用を11月1日（土）から開始するものです。

「亀山防災」アプリは、「自らの命は自らで守る」という市民の皆さんの主体的な避難行動を支援するために開発したものです。

主な機能としては、まず、気象警報や避難情報などの緊急情報を、音声と文字によるプッシュ通知でスマートフォンに配信します。また、お住まいの地域のハザードマップや、河川の水位、停電情報など命を守るために不可欠な情報へ簡易にアクセスできる機能を備えています。

市民の皆さんには、この機会にぜひアプリをダウンロードし、実際に操作していただくことで、機能や操作性について率直なご意見をお聞かせいただきたいと存じます。皆さんからいただいた声を反映させ、「より使いやすく、いざという時に頼りになる」アプリへと改善を図り、本格運用につなげてまいります。

なお、アプリのダウンロード方法や詳細な機能につきましては、「広報亀山11月号」及び市ホームページにてお知らせします。